

熊本県立大学 DX 人材育成に向けた教育環境整備に伴う什器等調達仕様書

1 使用目的

本学では、令和4年度（2022年度）より、くまもとDX人材育成プラットフォームに参画し、熊本地域の人材育成について、他大学や企業との連携強化を図っている。特に、令和6年度より総合管理学部総合管理学科情報専攻（仮）を設置予定で、本情報専攻に所属する学生に向けたDX人材育成の必要性が高まっている。ソフト面では、連携開設科目を開設するといった強化を行っているものの、ハード面では、DX人材の育成に不十分な教育環境にある。とりわけ、先端のスマートデバイス（IoT機器やロボット）を利活用する機会、ならびに、地域の課題解決を加速させるコラボレーションのための教育環境の整備（実験室兼ラーニング・コモンズ）が求められる。

そのため、以下の要件を満たす新しいラーニング・コモンズ（SLC：スマート・ラーニング・コモンズ）を新たに整備することを今回の調達の目的としている。

- (1) ラーニング・コモンズとしての基本機能を有する環境を構築すること。
- (2) 多様な学習、議論スタイルを可能にする柔軟性の高い教育環境を構築すること。
- (3) 学内外との繋がりを促進するスマートデバイスを整備すること。

2 物品名、数量及び設置場所

調達物品名、数量及び設置予定場所は、以下に示すとおりである。

※詳細は「【別紙1】製品仕様書」及び「【別紙2】設置工事（塗装、電源工事、什器組立等）に必要な参考資料」のとおり

調達物品名	数量	納品場所
DX人材育成に向けた教育環境整備に伴う什器等調達	一式	講義棟2号館3階

3 納入期限 令和5年3月31日（金）

4 納入条件

納入の条件は、別紙1及び別紙2、また次の（ア）、（イ）に掲げる事項を満たすものとし、これらの納入条件を全て満たした時点（稼働後に必要なものについてはそれが保証された時点）で納入が完了したものとする。

また、物品の調達代金には、搬入、設置、配線、接続、設定及び動作確認などに必要な材料その他一切の経費を含むこと。

なお、仕様書に記載されていない事項については、本学担当者と落札者との打合せによるものとし、本学担当者に説明のうえ了解を得ること。

（ア）前提事項等

- (1) 構築については、本学の負担を可能な限り軽減させること。
- (2) 入試、成績登録、試験等の本学の重要行事や教育活動に影響を生じさせない細心の注意を払い、作業設計および作業実施にあたること。

- (3) 原則として導入するハードウェア、ソフトウェア等は、提案時点で製品化されており、法人で導入実績があるものを採用すること。ただし、スマートデバイス、あるいは、製品化されたものを組み合わせたものは対象外とする。
- (4) 本仕様書にてソフトウェアおよびハードウェアを製品指定している場合、同等以上の性能および機能を有している場合にのみ、指定以外の製品を納入可能とする。
- (5) 競争入札参加資格確認申請書の提出時に、SLCの外観イメージ図ならびに具体的な製品カタログを併せて提出すること。

(イ) 受託者に求める要件

本調達では、受託者に以下の実績要件すべてを満たすことを求める。

- (1) 構築期間中、本学から要請を受けた場合、概ね3時間以内に本学に担当者が駆けつけ、協議を実施できる体制を整備すること。
- (2) 経済産業省のDX認定制度にて、認定事業者となっていること。